

# 原価計算活用コーディネートサービス

収益構造の把握は戦略策定の第一歩です。

## このサービスで実現できる戦略策定

### 1. 損益に関する戦略



- ・各科の損益分岐点の把握
- ・収支改善に向けた目標数値の把握
- ・効果的な価格交渉によるコスト削減

### 2. 経営計画に関する戦略



- ・投資前リスクの可視化
- ・高額医療機器の効率化計画
- ・部門再編成に向けた計画検証

### 3. 評価・分析に関する戦略



- ・各科の業績評価、業務改善
- ・SWOT分析
- ・BSCへの応用

(『過去データの分析』から『将来予測のシミュレーション実施』へ発展)

## 推奨する原価計算の運用

### 年次原価計算による収益構造の把握と月次原価計算によるモニタリング

直接原価と間接原価の年次データを用いて、相互配賦法による配賦を行い、通年での原価計算を行うことによる戦略策定を目的とします。

月次に発生する様々な問題を考慮し、月次の変動を把握するため、直接原価だけを用いた原価計算を行うことにより収入・費用管理を目的とします。

<<運用の大筋>>

収益構造の把握(年次)



モニタリング(月次)



予算実績管理



固定費・変動費管理

## 弊社の強み

経営支援の高い物品管理体制構築から原価管理体制構築まで、包括的に支援・改善できる強みがあります。

### Point ①: 実際の病院経営管理の中で培われてきたノウハウの提供

急性期病院での原価管理実務をベースに個々の病院様の現状をお伺いし、ノウハウを共有しながら伝承していくというスタイルを取り、病院にノウハウが蓄積されていくという進化型のコーディネートができます。

### Point ②: 医療現場に負担を求めない計算方法

医療現場の方々に負担を求めない方法を取り、計算代行方式を取ることで、担当事務職員の方にも大きな負担をお掛けすることなく、収支改善に向けた活動に注力することができます。

### Point ③: 実績を活かした改善提案

納得性の高い計算結果を出せるという実績に基づき効果的な改善提案を行うことにより、実際の改善活動の支援を行うことができます。

# その他のサービス

## 物品管理体制構築支援

- 物品管理システム選定・導入支援
- 物品管理運用改善支援
- SPD事業者の運用モニタリング評価・改善支援
- 無償物品管理システム提供による導入・構築支援

## 医療材料管理支援

- 診療材料の機会損失分析(医事データ・消費(購入)データ照合・分析)
- 医療材料価格交渉支援
- 物品管理担当者育成

## 病院情報システム選定・導入支援

- 病院情報システム選定・導入支援
- 病院情報システム評価・選定キットの提供

## 医事データを活用した収入管理分析

- 請求と入金の管理状態評価
- レセデータと統計データの整合性評価
- 医事データからみた精度調査全般

## 講師派遣

- 病院を訪問する方式の出張勉強会
- 集合型セミナー  
(テーマは原価管理・物品管理に関わる内容で、事例・実例を中心に行います。)